

一宮西高校 同窓会報

第25号

2010年7月7日発行

発行：一宮西高校同窓会事務局

一宮市萩原町串作字河田1番地 TEL 491-0376

TEL (0586) 68-1191 FAX (0586) 69-0196

E-mail dosokai@ichinomiyaniishi-h.aichi-c.ed.jp

暑中お見舞い申し上げます。
皆様が、それぞれの方面におかれ
て、日頃ご無沙汰をしている皆様
へのご挨拶と、また、地元でお世話になつて
いる同窓会の皆様へは
改めて感謝を申し上げます。

皆様が、それぞれの方面におかれ
て、日頃ご無沙汰をしている皆様
へのご挨拶と、また、地元でお世話になつて
いる同窓会の皆様へは
改めて感謝を申し上げます。

心よりお喜び申し上げます。
住んでいる地域や生活環境の違
いからなのでしょうか、卒業以来
お目にかかる事はない同窓生がな
んと多いことか。会報の原稿を書
くにあたり、懐かしさがこみ上げ
てきました。私事にはなりますが、現在も一宮市内でサービス業
を営みつつ、精力的に毎日を送つております。会報誌面をお借りし

暑中お見舞い申し上げます。
皆様が、それぞれの方面におかれ
て、日頃ご無沙汰をしている皆様
へのご挨拶と、また、地元でお世話になつて
いる同窓会の皆様へは
改めて感謝を申し上げます。

皆様が、それぞれの方面におかれ
て、日頃ご無沙汰をしている皆様
へのご挨拶と、また、地元でお世話になつて
いる同窓会の皆様へは
改めて感謝を申し上げます。

心よりお喜び申し上げます。
住んでいる地域や生活環境の違
いからなのでしょうか、卒業以来
お目にかかる事はない同窓生がな
んと多いことか。会報の原稿を書
くにあたり、懐かしさがこみ上げ
てきました。私事にはなりますが、現在も一宮市内でサービス業
を営みつつ、精力的に毎日を送つております。会報誌面をお借りし

「お陰様で」

同窓会会計 小 関 浩 美



体育祭部対抗リレー



修学旅行 原爆ドーム

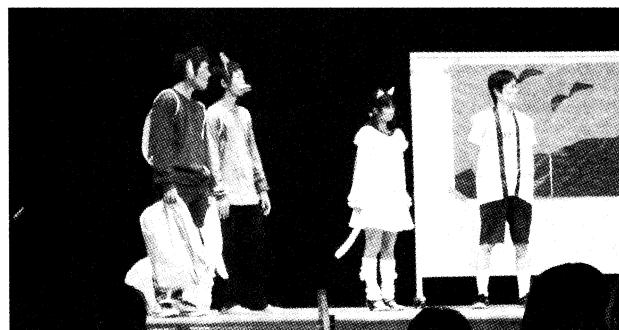
つた方々とも深い信頼関係を築いています。子供の感性と大人の感性は本来異なるものでしようが、「お陰様で」の心のもとにある信頼関係は、いつも新鮮で確実に成長続けています。以前、「あなたは他人を信用しすぎ」と言われ、自問自答を重ねて悩んだ時期もありました。また、ただいたずらに年を重ねて来ただけと思われる時期もありました。しかし、時には微妙で繊細な距離を保たなければならぬ人との関わりの中で、「お陰様で」の心には、信頼関係を深めることができると感じ始め、今では、私の人生の搖るぎない基本軸となっています。このようない私ですが、同窓会の活動等を通してお目にかかることが叶えれば、当時の私と少しは大人になつた私の両面を重ねて感じていただけるでしよう。皆様の目に映る姿は随分変わってしまいましたが

平成22年度 同窓会総会のお知らせ

(全日制第5回生第25回生学年同窓会同時開催)

日 時 8月7日(土) 午後5時より
場 所 一宮スポーツ文化センター
会 費 5,000円 (学生は3,000円)

同封のハガキで出欠をお知らせください。
※来年度は、第6回生・第26回生(昭和47年卒・平成4年卒)の学年同窓会を計画しております。



予戯会劇



予戯会合唱

最後になりましたが、これからも同窓会活動に対しても、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

るとともに、今年度の総会にも、多くのご参加をお待ちいたしております。

「核心に乗り、新たな道のりを進むためにやるべきこと」

校長 澤田喜之

ご勇退されました笠井紀史前校長の後を受け継ぐことになりました。心を新たにして職員と力を合わせ、生徒のために精励する所存でございます。前校長同様のご理解ご厚情をいただけますようよろしくお願いします。

学校が、学校らしく、生き生きとして、その教育的成果を上げることができるには、次の「三つの教育力」が、十分に發揮されなければなりません。無論、「教師の指導力」が主軸であることは言うまでもありません。今一つは、自分で自分を教育していく「自己教育力」が發揮されることです。これが、なんと言いましても、教育の基本であり基盤であります。もう一つの力は、生徒同士が「お互いに切磋琢磨していく力」であります。集団生活を営む中で、お互いの人格を尊重し、友情を育み、協力を通して個性を發揮し合い、「お互いに感化し合って、よりよく成っていく力」であります。この三つの力が生き生きと息づいていなくては、活気に満ちた、学校らしい学校であると言うことはできません。

特に、その学校の伝統とか、校風といつたものは、「上級生の在りよう」「上級生の姿」をもつてしか、示すことも、伝えることもできないものであります。教師が多く語らなくても、「上級生を見習え」と言えれば、大抵のことは、間違うこと無く進んでいくのが、学校として「当たり前」であるはずです。我が西高も、そのような学校であることを信じています。

今年の卒業生も、大学入試に於いてすばらしい成果を上げてくれ

生徒一人一人が、伝統ある名門校としての自覚を持ち、礼節を重んじ、学校としての「品格、風格」といったものを一段と高めいかねばなりません。「品位、品格」とか「風格」というものは、誰の目にも一目でわかり、たちどころに人の心に伝わるものです。「さすが一宮西高校である」「さすが一宮西高校だけのことはある」と、何事について言つていただけるようになつて、初めて、教育の名門校として認められるのあります。

また、努力して成果を上げれば上げるほど、周りからの評価は、一層厳しくなるものです。我々は、一人一人が十分に自覚して、自らに厳しくあるよう努めていただきたいと思います。

「当たり前」のことが、当たり前に「できる」「やつてのけることができる」ということは、実は大変難しいことであります。並々ならぬ努力を要することであります。それだけに、本校が今日まで培ってきたものが、「言うなれば、本校の教育そのものが、「本物であるかどうか」が、改めて厳しく問われることになります。

中国の故事にも、「守成は草創よりも難しい」と教えています。「それなりに出来上がったもの」を、新鮮さを失わず、常に生成発展させていくことは、「初めから創り出す」ことよりも難しいといふ教えであります。

一宮西高校としましては、もう一度「初心に帰り」、「一つ一つを教育目標に照らしては、本校が「当たり前」のことを「当たり前にやつてのけることができる」そのよ

昨年度の公報告白

平成二十一年度の総会は、八月八日（土）午後五時より、一宮スポーツ文化センターで行われました。

二十四回生を中心として、総勢百十名の方々に参加していただきました。当初は四回生の学年同窓会も予定しておりましたが、残念ながら二十四回生のみの実施となりました。その関係で、参加者数の減少が心配されましたが、一昨年と全く同じ百十名の方々に参加していただきました。ご多忙にもかかわらず、歴代の校長先生をはじめ、懐かしい旧正副担任の先生方、現職員の先生方にもご出席いただきました。

総会では、平成二十年度の事業報告・会計報告、役員改選、平成二十一年度の事業計画・予算案の審議と、滞りなく議事を進めることができました。総会でもご報告させていただいたように、同窓会費及び同窓会報郵送料カンパでは多くの方にご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

懇親会は、学年同窓会を担当した二十四回生に新会員の四十三回生を加え、若々しい雰囲気の中で盛り上りました。各テーブルでは、昔話に花が咲き、時が経つのも忘れて旧交を温めることができました。懇親会を締めくくる校歌

東京支部会の報告

37回生前直樹（2003年卒）

2009年度の一宮西高校同窓会東京支部会は、12月5日（土）に東京は新宿にて開かれました。初冬の肌寒さが増す中、総勢35名程の関東在住の卒業生にご出席いただき、大盛況のうちに幕を閉じました。

一次会は昨年度と同様、新宿西口高層ビルの一室にて行いました。引き続き場所を移動しての第二次会には、さらに多くの方に参加していただき、カジュアルな雰囲気の中、旧友や新たに知り合った同窓生との交流を深めました。西高からは、大脇先生、大崎先生のお二方に、はるばる東京までお越しいただきました。現在の西高の様子について報告をいただき、参加者一同、懐かしい思いで母校の近況に耳を傾けました。

本同窓会は、毎年参加される常連の方々もあれば、今回初めて参加していただいた方、また、久しぶりに顔を出していただいた方から、いらっしゃるなど、世代を超えて、いつでも気兼ねなく参加できる会です。私自身も、同じように

二十二年間の西高勤務に感謝して

本年四月をもつて、県立高校を定年退職しました。国語科新任教員として津島高校に赴任し、ついで一宮高校、そして三校目に一宮西高校へ転勤を命じられ、以来二十一年勤務しました。この間、クラス担任、学年主任、進路指導主任、教務主任などを任せていたが、自分らしさを發揮した仕事ができたことに深く感謝していくまです。卒業生や教職員の皆さんそして保護者の皆様のおかげで、楽しく充実した教員生活を送ることができました。微力な私の工夫を拒むことなく、やる気を起させてくれたのが西高でした。おそらく西高に関係したすべての人々が、そんな思いを抱いておられるのではないかでしょう。そこに集う人々に一つの共通した意識を抱かせ、自分が自分らしく生きられる活動の場を与える自分がいまここにいることに誰もが満足できる。そして気がつくと、それ以前とは変わつて、自分の自分を発見する成長ということが実感できる場だと思ひます。西高は単なる組織ではなく、自らの意思を持つて、我々を育んでくれる有機体であるよう

東京で頑張つていらっしゃる先輩や後輩の方々の近況を伺うことで、励まされ、たくさんのエネルギーをもらっています。このような素晴らしい伝統を、毎年絶やさず、続けていきたいと思っています。

高校生時代を振り返ってみると、浮かんではくるのは、勉強と部活動の思い出である。私の西高生活はこの2つで成り立っていた。勉強については言うまでもなくきづかっていたが、勉強は嫌いではなかつたので、それほど苦痛ではなかつた。一生懸命に教えてくださる先生方の熱意と、周りの仲間の励ましや

私の一宮西高生活3+2年間

中村
惠里

この時期に勤務してきたことを感謝し、誇りにしています。今は私立高校に勤務し、三年生の担任をしています。

競争心が好きだった。部活は中学校から続けていたソフトテニス部であった。決して上手ではなかつたが、負けず嫌いなので、絶対に冷中でやめないと心に決めてがんばつた。この勉強や部活で鍛られた精神力が、今の自分を支えてくれている。

大学進学後に、私は教師にならうと決めた。西高でお世話をになつた先生方にあこがれたからである。採用試験に通らず、非常勤講師として名古屋の高校に勤めていた時、西高で勤務をしないか、とのお誘いをいただき、2年間、常勤講師として西高に勤めることとなつた。母校で、自分があこがれた先生方とともに、自分の後輩を教えることができるなんて、こんな幸せなことはない。立場は違つたけれど、再び西高に通うことができるのはとてもうれしかつた。

とはいっても、進学へのモチベーションが高く、学力も決して低くはない生徒を相手に、教えることができるだろうか、と不安であつた。最初の年は1年生の副担任となり、次の年はそのまま2年生に持ち上がつた。2年生になると扱う教材はレベルが高くなり、教材研究にかなりの時間を費やした。周りはベテランの先生方ばかりで、ついていくのに必死だつた。



修学旅行 宮島

21日 広島・山口方面)において、二年生全員が俳句を三句ずつ作るという課題が与えられました。冒頭の三句はその中から選ばれた優秀作品です。他にも、生徒の秘めた感性が輝いた、多くの優秀作品が寄せられました。広島を感じた平和への思い、宮島の鳥居、鹿、海、夏の風。友達と遅くまで語り合ったこと、いつもと違

修学旅行俳句
秀逸作品

よ。西高生はいい子ばかりだめん。「この言葉には驚き、勇気づけられた。西高を去つてもがんばりようと思えた。生徒は、時に大人よりも大人な考え方を持つてゐる。生徒から学ぶこと、励まされることはたくさんある。

高校生として、そして先生として過ごした、3年間+2年間の思い出は、私の財産である。この修行を積んで何年か経つた後、また西高に戻つてきたい、と願つてゐる。

西高&INTERNET

1 西高OBのホームページ

9回生の鷲津秀樹さん主宰。西高の学校行事、部活動などの話題や、OB同士が情報交換できる掲示板など盛りだくさんで楽しい内容です。ぜひ、ご覧ください。<http://www.ops.dti.ne.jp/~iwh/>

2 西高メーリングリスト

28回生の牧さん主宰。西高の話題を中心に、さまざまな情報を交換しています。申し込みは、牧さんまで。

E-mail nishi-koh-owner@yahoomail.com

3 同窓会事務局へのお便り・出欠のご返事も E-mailでどうぞ。

E-mail: dosokai@ichinomiyanishi-h.sichi-u.ac.jp

西高木一介ページ

<http://www.ichinomiyapishi-hanashi.com/>

9回生（昭和50年卒業）

同窓会の案内

日 時
9月5日(日) 11時30分～14時
場 所
名古屋マリオットアソシアホテル
16階「タワーズボールルーム」

昨年度も例年通り同窓会費（年間二千円）の納入をお願いしましたところ、二百八十八名の方から会費をいただくことが出来ました。同時にお願ひしました協力金とあわせて、七十三万九千四百二十円をいただくことが出来ました。ご協力ありがとうございました。今年度も、年会費二千円は別に、一千円を協力金としてお願いしたいと存じます。同封の振込用紙をご利用の上、郵便局からお振込ください。よろしくお願ひいたします。

学園だより

昨年度の同窓会活動報告

一、同窓会総会の開催

平成二十一年八月八日（土）一宮スポーツ文化センターで開催。旧・現職員、一般会員合わせて百十名の参加をいただきました。

二、「同窓会報」第一二十四号の発行

平成二十一年七月七日に発行いたしました。

三、同窓会郵送料金の実施

今年度も別記のとおり実施いたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。

四、東京支部会の開催

平成二十一年十一月五日（土）新宿にて開催。学校側からは、大崎万治先生・大脇裕司先生が出席され、合わせて三十五名の参加がありました。

五、同窓会入会式および卒業記念品贈呈式

平成二十一年三月一日（月）に実施されました。第四十四回生三百十六名が同窓会に入会し、一般会員総数は一六、四六十名になりました。また、卒業生には、卒業記念品として、証書筒を贈呈しました。

平成二十一年度 高校総合体育大会の結果

《尾張支部予選会の結果》

男子総合 第四位

△競技別 団体ベスト8相当以上及び、県大会出場について掲載

ゴシック体は県大会出場

女子	男子	第3位	優勝	第6位	第3位	優勝	第6位	第3位	優勝	第4位	男子	第4位	第3位	優勝	第4位	男子	第4位	第3位	優勝
女子総合	男子総合	女子トランクの部	400m 大津朝香	男子総合	男子トランクの部	3000m SC 岩下 琳	男子総合	男子トランクの部	5000m W 戸松弘成	5000m W 戸松弘成	女子バレー	5000m W 戸松弘成	女子バレー	3000m SC 岩下 琳	女子バレー	東海大会出場	女子バレー	東海大会出場	女子バレー
その他入賞含め個人4名・リレー	その他入賞含め個人7名・リレー	延べ8種目で県大会出場	大津朝香	岩下 琳	岩下 琳	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成	戸松弘成
優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝
（津島北高校）	（稻沢東高校）																		

【陸上競技】

【ラグビー】

【県大会の結果】

【陸上競技】

【ラグビー】

理科 杉村 正美 (退職)
体育 河村 稔之 (稻沢東高校)
養護教諭 村松佳代子 (津島北高校)
事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

事務長 平野 一樹 (退職)
主任 速水 香余 (退職)
藤井 優子 (一宮北高校)

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】

【新体操】

【サッカー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【ラグビー】

【野球】